

《国分寺台地区》
世帯数 11,703 世帯
人口 25,010 人
男 12,658 人
女 12,352 人
15歳未満 2,830 人
65歳以上 7,375 人
(75歳以上 3,427人)
(令和5年8月1日現在)

国分寺台 地区社協だより

令和5年8月第12号



ともに支え合い ともに明るい未来を育むまち 国分寺台

国分寺台地区社協(地区社協)の基本目標は、市原市や市原市社会福祉協議会(市社協)の中期社会福祉計画と地域ニーズから設定しています

- 基本目標1 地域の誰もが互いに支え合うコミュニティづくり
- 基本目標2 地域の繋がりを豊かにするための仕組みづくり
- 基本目標3 地域で安心して幸せに暮らすための基盤づくり



日常生活支援事業 受付中です!!

国分寺台地区社協では、昨年度から日常生活支援事業をスタートしています。この事業は公的支援や民間サービスを受けることが難しい地区在住の方々を対象に、日常生活での困りごとを地区社協登録の地域ボランティアが各家庭に訪問して作業支援を行うものです

現在は、地域ボランティアの人数も少ないため、事業の対象となるご家庭に関しては地域の民生委員の方や福祉関係者の方が地区社協に相談・紹介する方式をとっています。しかし、地域の民生委員や福祉関係者が分からない方でも、市社協の地区担当者や地区社協に相談していただき対象となる場合がありますので、積極的にご相談ください。

◎ 日常生活支援事業の概要

- 紹介制の事業です。ご本人からの直接の依頼は受け付けていませんが、まずはご相談ください。
- 他制度の利用が困難な方が対象です。

シルバー人材センターや造園業者などの業者に頼めるような方は、本事業の対象外です。家廻りのメンテナンスが難しい施設入院中の独居高齢者の方や、介護保険では対応できない家庭のゴミ出しが困難な独居高齢者の方など、状況を確認して事業対象となることがあります。

- 支援内容は屋外作業(宅地内の草刈り、庭木の伐採など)と屋内作業(片付け、家具移動、整理整頓など)です。
- 料金はチケット制(5チケット1,000円)で1支援単位(作業時間1時間)ごとに1チケットです。ゴミ出しは別途。
- 進め方
 - ① 地区社協や民生委員などの福祉関係者に相談、関係先で協議。
 - ② 福祉関係者などが地区社協へ連絡して支援依頼。
 - ③ コーディネーターが訪問し、現地確認して作業内容決定。
 - ④ 地区社協の登録ボランティアが訪問して生活支援を実施。



スポーツの秋 **ボッチャ** やってみよう

ボッチャ (Boccia) は障がい者スポーツの一つで、1984年のパラリンピック(米国で開催)にて公開競技として採り上げられ、1988年のソウル大会より正式競技として採用されました。2021年の東京パラリンピックでは、日本人選手が金メダルや銀・銅メダルを獲得し、記憶されている方も多いと思います。

ボッチャが日本に取り入れられたのはレクリエーション的用途だったそうで、千葉県の養護学校から取り組みが始まり、全国的に広まったと言われています。

ボッチャは、赤または青の皮製ボールを投げ、「ジャックボール」と呼ばれる白い目標球にどれだけ近づけられるかを競う競技です。

競技は個人、ペアまたは3人一組のチームで行い、男女の区別はなく、小さなお子さんから車椅子を使用している方も競技に参加することができます。



国分寺台地区社会福祉協議会
バリアフリースポーツ交流会

「ボッチャ」体験会 

10月8日(日)
午後 1:30~ 3:00
国分寺公民館 体育室

パラリンピック種目『ボッチャ』を
体験してみませんか?!
上履き、飲み物ご持参で
直接会場へお越しください!!

★コロナウイルス感染症拡大状況により中止となる場合があります。
★発熱等の症状がある方は参加をご遠慮ください。
★入場時の検温、マスク着用のご協力をお願いします。

問合せ先:国分寺台地区社会福祉協議会
電話: 070 5589 0658



地区社協 バリアフリースポーツ大会
2023年6月11日 @国分寺公民館

ボッチャで使われるボールは、中は硬質の素材ですが表面は柔らかな素材で包まれており、あまり転がらず弾まないことから、ゲームは簡単に見えますが勝負としては結構盛り上がり楽しめます。

国分寺台地区では、地区社協のバリアフリースポーツ大会で、国分寺台西小学校区のふれあいネットワークが開催するボッチャ大会で体験することができます。



国分寺台西小学校区 第2回ボッチャ大会
2022年12月4日 @国西小体育館

にこにこけきじょう



参加費無料

日時：10月7日(土) 11:00~11:40

対象：0歳から2歳の親子

会場：市原市国分寺公民館 会議室

パフォーマー：納富俊郎・納富祥子 (人形劇団ののはな)



今年も特定非営利活動法人子ども劇場千葉県センターのご協力を頂き、「人形劇団ののはな」の舞台をお送りします。右のQRコードからお申し込みください。



「ほっとカフェ おでかけバンビ」

赤ちゃんをお持ちのママ達が、気軽に参加できる場所です。下記のように毎月開催しています。

日時：毎月第4水曜日

午前10時30分～11時30分

対象：国分寺台地区在住の子育て中の方

場所：国分寺台自治会集会所(和室)

(市原市北国分寺台5-5-10)

費用：無料

主催：国分寺台地区社協

★ 今後の開催予定

9月27日(水)

10月25日(水)

11月22日(水)

★ 会場は駐車場がありません。

お買い物のついでに、チョット足を伸ばして、お散歩がてらお出かけ下さい。



地域活動のボランティア大募集

最近、雇用延長の影響や退職後の活躍機会を求める方が多いため、地域活動ボランティアの数は60歳代が大幅に少なくなり、主力は70歳代で、80歳代も沢山おられます。

男女を問わずに活躍できるボランティア活動が、地域には沢山あります。活動の機会が増えると、健康増進にも効果があります。是非、地区社協の活動や地域の様々な活動に参加してみませんか。誰でも気軽に参加できるボランティア活動が沢山です。今回は第1弾。

1. 国分寺台地区社協の事務ボランティア

- ◎ 募集対象者：地区在住で、活動に関心のある方
- ◎ 活動頻度：月1～4回程度(概ね半日の活動)
- ◎ 活動内容：事務局の事務作業など
- ◎ 費用弁償：謝礼程度ですが有償
- ◎ 活動保険：加入済みです

2. 国分寺台小学校の登校見守りボランティア

- 現在は、老人会「優心会」の会員と有志が活動していますが、メンバーの確保に苦勞して存続の危機です
- ◎ 募集対象者：国分寺台小周辺にお住まいの方
 - ◎ 活動頻度：学校のある週は毎週1～3回程度
毎朝7時20分から7時50分くらい迄
 - ◎ 場所：マルエツ前交差点と旧・国分文具店前交差点
関心のある方は地区社協または市社協の地区担当へ

地域食堂コンパス

普段は孤食の方も
皆で楽しく食事をしましょう！！

★ 当日スケジュール ★

午後2時～みんなで遊ぼう♪(宿題もOK)

午後5時～食事(カレーライス)

午後6時 終了(保護者の方のお迎え)

- ◆ 対象：国分寺台地区の小・中学生、独居高齢者
- ◆ 料金：今年度から無料です
- ◆ 場所：国分寺公民館(工作室)
- ◆ アレルギー除去食は非対応、スタッフの送迎なし
- ◆ 開催予定：月2回開催、毎月第1・第3金曜日
- ◆ 問合せ先⇒地区社協

【問合せ先】国分寺台地区社会福祉協議会

〒290-0075 市原市南国分寺台4-1-4
市社協ビル3階

電話 070-5589-0658

(月曜日・水曜日、10～12時)

E-mail ichiharavc2@bd.wakwak.com

【問合せ先】社会福祉法人市原市社会福祉協議会

国分寺台地区担当：池田 雄一

〒290-0075 市原市南国分寺台4-1-4

電話 0436-24-0011

FAX 0436-22-3031

E-mail ichiharavc2@bd.wakwak.com

市原市の市民歌

市原市は、1963年(昭和38年)5月1日に当時の市原郡5町が合併して誕生しました。市原市発足当時の人口は、約10万人だったそうです、今年は、市制施行60周年になります。今回も市の承認を頂いて記念ロゴを2ヶ所で使用しています。

市原市民歌は、1966年(昭和41年)に市制施行3周年を記念して制作され、50年以上の歴史があるそうです。曲は、2019年3月15日から夕方の防災行政無線で流れていますので、多くの方が日々耳にしていると思います。市原市では、「ふるさと市原への愛着と誇りを育むため、市民歌を市民の皆様が親しんでいただけるよう、さまざまな機会を通じて普及してまいりたい」と発表しています。

今回は歌詞をご紹介します。

市原市民歌 作詞：白鳥省吾 作曲：長谷川良夫

1. 海幸誇る市原に 新しき日は輝けり
盛んなるかな産業の 文化の王者ここに見る
讃えよ讃えよ 吾等の市原市 吾等の市原市
2. 緑はつづき田園の ゆたかの恵み常にあり
素朴の力春秋の みのりを生みて人和して
美わし美わし 吾等の市原市 吾等の市原市
3. 世界に通う市原港 はるかに富士を望み見て
清新にして明朗の 生活の華ここに咲く
栄えよ栄えよ 吾等の市原市 吾等の市原市



地区社協からのお知らせ

◎ 令和5年度の賛助会員を募集中

市社協では、市民世帯を基礎会員として会員加入と会費(住民会費)の納入をお願いしており、住民会費の50%は地区社協の運営に還元されます。

賛助会費は地区社協独自の制度で、広く個人や団体に賛助会員になって頂き(1口千円、何口でもOK)、会費で地区社協の事業支援をして頂いています。

賛助会費は100%が地区事業に使用され、昨年度は個人と団体を合わせて202口のご支援を得ました。

地区社協の賛助会員は、地区の民生委員や地区社協の理事・評議員などの福祉関係者が窓口となって募集していますので、多くの方のご支援をお待ちしています。



編集後記：

国分寺台地区社協の構成団体の活動を地域の方にアピールする場として、取り上げて欲しい事項など、ご遠慮なく地区社協事務局までお寄せください。

事務局ボランティアも大歓迎！！

前号で予告しましたように、今号では市民歌を取り上げました。市民歌が出来てから57年の歳月が経ち、歌詞からは当時の思いが伝わってくるようです。

右のQRコードから、インターネットのYouTubeで字幕&フリガナ付きの楽曲を視聴することができます。是非一度、アクセスしてください。



地域のボランティアを大募集中です。子供たちや高齢者の見守りも、重要な活動です。